

「元気 やる気 本気 ～風となれ 城原っ子～」



9/11（日）、会場準備中の霧雨も遠のき爽やかな秋空につつまれる中、城原小秋季大運動会を開催いたしました。「今年は地区との合同開催を」と城原地区スポーツ協会の役員の方々々と準備を進めてきたものの、7月末以降の感染症急拡大のため、やむなく学校単独の開催となりましたが、天候に恵まれ、全校児童、保護者のみなさん、親戚の方々、卒業生の元気いっばいの声援の中、実施することができました。

練習を本格的に行う段階になってから雨天が続き、体育館での練習が多くなりましたが、8/29（月）の結団式以降、団長や副団長が中心となり、赤も白も一生懸命応援や競技の練習に励んできました。限られた時間の中、効率よく準備を進めるため、あらかじめ6年生が応援の内容を検討してくれまし

た。また、全校の心を一つにするため、児童会企画委員会が中心となって今年のテーマ「元気 やる気 本気～風となれ城原っ子～」を考えました。3年生以上は係活動にも頑張りました。今年も、「演技」「準備」「審判」の3つの係を編成し、入退場の誘導、スタートの号砲、競技に必要な用具類の配置及び撤収、着順判定などに取り組みました。

最も準備・練習に時間を費やしたのが、全校一輪車です。この日の発表に向けて一学期から全学年練習に励んできました。一学期



末の一輪車発表会の課題を踏まえ、運動会期間中はスキルアップをめざし連日練習しました。自分にできることを精一杯頑張る・・・みんなで創り上げた運動会でした。2学期は始まったばかり。学校・学年行事、諸活動は多々あります。手を取り合い、声を掛け合って城原小の2学期をみんなで創り上げていきましょう。

当日の花火打ち上げ、観覧用テントの設営、入退場門の設置、PTA競技への参加、そして閉会式後のテント等の片付けにご協力くださった城原小保護者の皆様、スポーツ協会役員の皆様ありがとうございました。事前の城原音頭の指導と当日「城原よいとこ」に参加してくださった万葉紅葉の会の皆様ありがとうございました。運動会の開催にあたり城原地区自治会長会よりお心遣いを、城原地区スポーツ協会より子どもたちに参加賞を、「来年の一年生」の実施にあたり城原郵便局よりご寄付を頂きました。皆様に厚く感謝申し上げます。



平和について考える

時は遡ること8月6日。各教室では、広島市で開催されている平和記念式典を視聴し、原爆の投下時刻に合わせ黙祷を捧げた後、平和学習に取り組みました。本来であれば全校が一堂に会し、全校平和集会を実施するところですが、新型コロナウイルス第7波のためそれができません。そこで、文化部の皆さんが一肌脱いでくださいました。8:25から1・2・3年生に9:10から4・5・6年生にと計2回、絵本「おりづるの旅～さだこの祈りをのせて～（うみのしほ 作）」の読み聞かせをしてくださいました。そのおかげで、感染対策と集会の実施の両立を図ることができたとともに、低学年・高学年とも読み聞かせを通して、平和の尊さについて考えることができました。文化部の皆さん大変お世話になりました。



現在、世界は新型コロナウイルスの脅威と相対しています。その陰に埋もれつつある感が否めませんが、今なおテロ行為や軍事行動等により多くの命が犠牲となっています。平和な社会・平和な世界の実現のために私たち一人ひとりにできることは何でしょうか。その一つが学習ではないでしょうか。平和・戦争について、また、新たな脅威に対して、正しい情報・知識を獲得し差別や偏見をなくしていく、その積み重ねが平和へとつながるのではないかと考えます。

親子美化作業・空き瓶アルミ缶回収・学校林下刈り作業



8/20（土）、全校児童・保護者・職員が7:30に学校に集合し、校舎の窓ふき、敷地内の草刈り、学級園の草むしり等を行いました。作業開始に合わせたように降雨がありましたが、程なくして雨も上がり、けが等なく予定の作業を終えることができました。学校が大変すっきりし、2学期を迎える準備が整いました。この日の作業には、学校前の榎野さんも参加してくださいました。

そして、美化作業の後は空き瓶アルミ缶回収。事前に業者に運び込んでもらっていた一升瓶ケースやアルミ缶回収用のフレコンバッグでは到底収まりきれないほどの瓶や缶が集まりました。

午前中いっぱいかかった2つの作業。保護者の皆さん、全校の皆さんありがとうございました。

7/17（日）には学校林の下刈り作業が行われました。3連休の中日にもかかわらず、お父さん方が作業してくださいました。けがや熱中症が心配される中での作業でしたが、何事もなく無事に終わることができました。ありがとうございました。



4・5年生校外学習

9/16（金）、「道の駅チーム」と「下坂田チーム」に分かれ、4・5年生が街頭インタビューやアピールポイントの写真撮影を行う校外活動を行いました。4・5年生の活動に関心を持ったので、街頭インタビューが主な活動の「道の駅チーム」に同伴させていただきました。最初はインタビューすることに戸惑い一歩が踏み出せずにいましたが、一人のお客さんに声をかけることができました。一人目の方が非常に丁寧に対応してくださったこともあって、それからは「お時間ちょっといいですか？」と次々にインタビューすることができました。

全体の間になると、声小さくなったり発言を尻込みしたりする印象を持っていただけに、「あの人にもインタビューしよう！」と積極的に行動する姿が頼もしく感じました。同時に様々な体験を意図的に計画することで城原の子どもたちを飛躍的に伸ばせると強く感じました。

突然お邪魔したにもかかわらず、ご協力くださった道の駅店長さんをはじめスタッフの皆さん、ありがとうございました。

